

所得税の確定申告 市・府民税の申告

2月16日
～3月16日

昭和55年分の所得税の所得控除額

| | | | |
|---------|---|--------------|---|
| 基礎控除 | 25万円 | 医療費控除 | (支払った金額-保険等で補てんされる金額) - (所得の合計額×5%もしくは5万円のうちのいずれか低い方の金額) 控除最高限度額 200万円 |
| 配偶者控除 | 25万円(配偶者が70歳以上で障害者に該当しない場合は35万円) | 小規模企業共済等掛金控除 | 支払った共済掛金の金額 |
| 扶養控除 | 25万円(扶養親族が70歳以上で障害者に該当しない場合は35万円。老人扶養親族のうち居住者または当該居住者の配偶者の課税標準でかつ当該居住者または当該配偶者のいずれかとの同居を常況としている場合は40万円) | 損害保険料控除 | 支払った保険料または共済掛金の合計額が (1)長期保険契約のみのとき イ) 1万円以下……全額 ロ) 1万円を超え2万円以下……支払保険料×50%+5万円 ハ) 2万円を超える場合……1万5千円 (2)短期保険契約のみのとき イ) 2万円以下……全額 ロ) 2万円を超え4万円以下……支払保険料×50%+1万円 ハ) 4万円を超える場合……3千円 (3)長期と短期保険契約の両方あるとき (1)の金額と(2)の金額との合計額 控除最高限度額 1万5千円 |
| 障害者控除 | 23万円(特別障害者は31万円) | 生命保険料控除 | 支払った保険料または共済掛金の合計額が (イ) 2万5千円以下……全額 (ロ) 2万5千円を超え5万円以下……支払保険料×50%+12,500円 (ハ) 5万円を超え10万円以下……支払保険料×25%+25,000円 (ニ) 10万円を超える場合……5万円 |
| 老年者控除 | 23万円 | 雑損控除 | (損害金額-保険等で補てんされる金額) - (所得の合計額×10%) |
| 寡妻控除 | 23万円 | 寄付金控除 | (支払った寄付金の額もしくは所得の合計額×25%のうちいずれか低い方の金額) - 1万円 |
| 勤労学生控除 | 23万円 | | |
| 社会保険料控除 | 支払った保険料の金額 | | |



市史編さん活動日誌から ①

寺戸町の中村垣内では、今年も一月十一日に伊勢講仲間の人たち七人が「宿」に集まって行事をしたという。地元のおばあさんに聞くと、「昔からの町(ちやう)にも伊勢講があつて、正月と春の彼岸と夏の涼み伊勢講それから秋の彼岸と年に四回の伊勢講をしてきたものです」

ここで「町」というのは、寺戸町の町ではない。寺戸は、昔から「区」とよばれており、町というのは区の下の中村垣内とか、里垣内という地域単位を指している。この町のうちの主だった家々が伊勢講の仲間をつくらせていたのである。

伊勢講のこと

中村垣内の場合には、以前には十二戸が講仲間をつくり、順々に「宿」をまわっていた。「宿」に当たった家は、行事の日は床の間に伊勢大神宮の掛軸をまつり、お神酒を供し、ご馳走を用意する。正月以外の伊勢講の集まりは、すべて夜で、かつは宿の主婦が会席膳の料理をつくり、夜遅くまで酒宴がつづいたという。

佐々木高明 (国立民族学博物館教授)

伊勢講は、このようにただ飲食するだけだったのだらうか。正月十一日の伊勢講の行事を調べてみると、決してそうではないことがよくわかる。この日の伊勢講だけは夜ではなく昼に行われる。集まった講仲間の人たちは、型通り伊勢大神宮の掛軸を拝み御節料理を肴にお神酒をくみ交わすが、かつてはこのあと、全員で夕引ききを行ったという。景品を分配するためなどではない。講仲間を代表して伊勢大神宮に代参する人を決めるための夕引きである。当たった人はその年のうちに伊勢大神宮に参拝しなければならぬ。講仲間する人の旅費の一部にあてられることになっていたのだ。

旅する機会が少なかった昔の人にとっては、伊勢参宮は、一世一代の大旅行であった。それを「町」の人たちの相互扶助で実現しようとしたのが、伊勢講の本当の目的だったとみてよいだらう。だから、代参者は講仲間の家の数だけお土産を買ってこなければならぬ。

ご利用ください

技能修得資金・就職助成金

技能修得資金・就職助成金の制度は、経済的な理由により進学を断念し、就職または技能修得の道に進まれる方に、そのための支度金や資金を支給するものです。申込み要領は次のとおりです。

- 技能修得資金
 - 対象 市内在住の方で、世帯の自立更生のため技能修得施設に入所される方
 - 支給額 (1) 授業料等……1人当たり月額2万4千円以内 (2) 入学金等……入所年度1回限り5万円以内
- 就職助成金
 - 対象 (1) 中学校を卒業しまたは高等学校を退学して就職する方 (2) 高等学校を卒業して就職する方
 - (3) 京都府の技能修得資金支給規則に基づき技能修得訓練を修了して就職する方



岡田孝太郎氏

本市の自治功労者である岡田孝太郎氏(寺戸町殿長13)が、先月十四日全身衰弱のため、新河端病院で亡くなりました。七十九歳でした。

岡田さんは、町会議員五期(昭和二十六年から四十六年まで)。うち昭和四十二年八月から四十六年八月まで副議長)をはじめ、都市計画審議会会長、社会福祉協議会理事、公平委員などを務められ、まちの発展に尽くされました。

ここに譲りてご冥福をお祈りいたします。

お越しください
青少年コンサート

2月7日(土)
午後2時～4時
市市民会館ホール

2月期分の
児童手当
の支払い
2月10日

児童手当の2月期分(10月1日～1月31日)の支払いを2月10日(火)に行います。口座振込み利用の方は各金融機関へ、また窓口払いご利用の方は会計課までお越しください。

お問い合わせ
社会福祉課児童福祉係
内線268

2月の行事予定

老人福祉センター

- 休館日 1日(日)・9日(月) 11日(祝)・15日(日) 23日(月)
- おとしよりよろず相談 3日(火) 午後1時30分～3時30分
- 高齢者職業相談 10日(火) 午前10時～午後4時
- 健康相談 13日(金)・27日(金) 午後2時～3時30分
- 血圧測定 6日(金)・20日(金) 午後1時30分～3時30分
- 独居老人昼食会 6日(金)・20日(金) 午前11時30分～
- 老人セーフティクラブ 20日(金) 午後2時～3時
- 映画会 22日(日) 午後1時～3時 「水戸黄門」御用物語
- 出演 市内小学校児童・市内中学校生徒・高校生・育友会
- プログラム 音頭・合奏 PTAコーラス・笛演奏 プラスバンド演奏など
- 入場整理券 各育友会で配布(当日座席に余裕があれば当日券配布)
- 主催 向日市育友会連絡協議会

家庭不用品
ゆずり合い
取り次ぎコーナー

あなたのご家庭で、まだ十分使用できるのに、不用になった物はありませんか。捨てる前に、このコーナーへご連絡なさってはいかがでしょうか。登録の有効期間は、登録した日から3か月です。右の品物は、現在登録されているものです。

なお、交渉結果がわかりしだい、必ず市民安全課までご連絡ください。

電機乾燥器・婦人用自転車・子供用自転車
幼児用自転車・和だんす・ミニサイクル
ぶらさがり健康器・二段ベッド・ソファ

(ゆずります)

応接セット……………1件

京都市町村
交通災害共済
に加入しましょう

(共済期間) 昭和56年4月1日から 昭和57年3月31日まで 1年間

(申込受付期間) 昭和56年2月1日から 昭和56年3月31日まで 2か月間 (期間後も随時受付)

(申込み・お問い合わせ) 市民安全課 内線235

見舞金を最高
120万円に増額